

# 金丸雄介選手（了徳寺学園）

## 柔道ルネッサンススピーチ

（20年度全国中学生柔道大会：

8月19日開会式）



こんには。ただ今ご紹介頂きました金丸雄介です。  
私事ではございますが、北京オリンピックではたくさんの応援有  
難うございました。残念ですが、一杯自分の力を出し切ることが出  
メダルを取れませんでした。良かったなと思っております。  
来たので、それだけ良かったと言った正直何を話すか迷いました。  
今日は柔道ルネッサンスと言ったことと「ゴミを拾おう。」である  
皆さんは恐らく柔道ルネッサンスと言ったことを連想すると思います。  
とか「挨拶をしつかりしよう。」ということを守ると思っています。  
ですが、そのことを良く考えてみると当たり前のことで、柔道家で  
なくても社会に生きる人間として守るべきルールだと思います。ど  
うか皆さんもしつかり守って下さい。  
今日は柔道を今までやってきて私が感じたこと、守ってきたこと  
を話したいと思っております。私が柔道をして一番良かったなと思  
こは、たくさんの人に出会えた事です。恐らく柔道をやっていな  
ければこれだけたくさんの人に出会えなかつたと思うのです。同じ  
志を持った仲間、尊敬している先生、又応援し支えて下さった皆  
さん。本当に、日本だけでなく世界各国のたくさんの人に出会いま  
した。本当に幸せなことだと思います。そう感じると同時に、その人  
達に自分は支えられて生きています。だから感じます。  
どうしても強くなるとそのことを忘れがちになります。仲間がい  
なければ柔道はやめていたのかも知れません。先生がいなければ間  
違った道に進んでいたのかも知れません。ライバルがいなければこ  
こまで強くなれなかつたかも知れません。そして何より、両親がい  
なければ今ここに生きてはいません。本当に出会ったことに感謝し  
ています。  
では、どうすればその人達に恩返しできるかという事を考えまし  
た。“ありがとう”その一言でもいいと思えます。でも一番恩返しに  
なることは、決して逃げることなく自分自身と向き合うこと、また  
目の前のかから逃げずに必死に立ち向かうことだと思います。柔  
道、勉強、何でもいいです。しっかりと向き合って下さい。  
これから試合が始まります。勝ち負けだけが全てではないと私は  
思います。しかし、どうか皆さん勝って下さい。必死になつて勝ち  
上がって下さい。それが自分自身と向き合うこと、また目の前のこ  
とから逃げずに立ち向かうことだと思っております。頑張って下さい。  
話は長くなりましたが、皆さんのご健闘を期待して挨拶とさ  
せて頂きます。  
ありがとう ございました。

